



一般質問

第3回定例会の主な質問内容は次のとおりです。

9月5日(木)

市民連合



上田 芳裕議員

質問1

答弁

公契約条例の実効性ある取り組みを
理念型条例における「公契約条例の実効性と効果の最大化」に向けどう取り組むのか。

事業者に条例を遵守する旨の誓約書の提出を求めるなど、他都市の取り組みも参考にしながら検討を進めている。

質問2

答弁

自転車の反則金制度(青切符)導入への対応

道路交通法の改正による16歳以上への青切符導入について、学校や市民へどう周知啓発をするのか。

「自転車安全利用モデル校」の拡大を図るとともに、あらゆる広報媒体を通じて周知啓発を行っていく。



公明党



三森 至加議員

質問1

答弁

プレコンセプションケア^(※1)への認識と普及

若い世代の男女に、性や妊娠に関する正しい知識を身に付けるためのプレコンセプションケアを行うべき。

高校生向けの講演会に加えて、結婚支援センターなどを活用した情報発信を行なうなど、普及啓発を強化していく。



困難な問題を抱える女性への支援充実を

困難な問題を抱える女性への相談支援を充実させるための対応は。

策定中の基本計画に合わせ、関係機関や民間団体と連携した支援体制の強化やニーズを踏まえた支援方法などについて検討していく。

自民党



落水 清弘議員

質問1

答弁

4000億円の新庁舎建設経済波及効果について

(公財)地方経済総合研究所試算の新市庁舎建設に伴う4000億円の経済波及効果を、市民へキチンと周知すべき!

新庁舎整備を契機として、民間の投資意欲が活性化されるよう、跡地利活用や周辺の建て替え促進施策などの充実を図っていく。



国支援の228億円の合併推進債^(※2)期限切れは?

新市庁舎建設への国支援228億円の合併推進債のタイムリミットが、今年度末に迫っていることを市民へ周知すべき!

新庁舎整備が起爆剤となって将来のまちづくりに及ぼす好影響や、財政の観点でも建て替えが優位であることを積極的に発信していく。

9月6日(金)

熊本自民



平江 透議員

質問1

答弁

天明校区の施設一体型義務教育学校^(※3)

南区の天明校区に小中一貫の施設一体型義務教育学校を新設するに至った背景及び特色は何か。

将来的な児童数の減少を背景に、新設校では特色あるカリキュラム編成や異学年交流、避難所機能などを備え魅力ある学校を目指す。



一体型義務教育学校の施設配置対策

5つの学校の児童生徒が22,867m²の敷地内で学ぶにあたり、施設配置対策は。

敷地面積は市内の児童生徒数同規模の中学校の平均以上であり、コンパクトな施設及びメインとサブのグラウンドを計画している。

共産党



上野美恵子議員

質問1

答弁

市庁舎建て替え事業費「616億円+α」は青天井

「+α」の付く事業費提示は過去になく、事業費は青天井。616億円の財源内訳は借金554億円と税金60億円では。

概算事業費における「+α」の表記は、物価などの変動などを表現したもの。今後検討を進めてより精緻な金額の説明に努める。

質問2

答弁

低所得世帯や学校体育館へのエアコン設置を

命にかかる暑さ。熱中症による救急搬送を放置せず、生活保護・低所得世帯や学校体育館のエアコン設置を。



他世帯との公平などの考慮が必要であり、学校施設では喫緊の課題に優先的に取り組むことから、引き続き効果的な手法を研究する。

無所属議員



筑紫るみ子議員

質問1

答弁

フリースクール通学のための補助金導入を

不登校で民間フリースクールを希望しても、授業料が払えず通えない児童生徒のために、補助金制度の導入を。

本市ではフリースクールなどとの意見交換の機会を設け、活動内容や課題を共有しており、今後も支援の在り方について研究する。



公民連携強化に向けた体制を

公民連携による施設整備は多くのメリットがある。本市における公民連携のための体制は。

「熊本市公共施設マネジメント推進本部」を設置し、全庁連携のもと、公共施設等総合管理計画の着実な推進に努めていく。

9月9日(月)

無所属議員



井坂 隆寛議員

質問1

答弁

街中のごみポイ捨て、置き去りへの対応

街中のごみへの対応は必要。本市が行っている、街中のごみのポイ捨てや置き去りへの対応は。

中心市街地での不法投棄監視パトロールや散乱ごみの清掃を行うとともに、条例に基づきポイ捨て行為者への指導を行っている。

質問2

答弁

新庁舎の市民利用スペース

市長が、新庁舎により市民の暮らしがどう良くなるのか示すことが重要。市長の市民スペースについての考えは。



アンケートなどによりニーズを把握し、あらゆる世代の市民から親しまれ、まちの賑わいにも貢献できる庁舎となるよう検討していく。

無所属議員



菊地 渚沙議員

質問1

答弁

定期接種に採用されるコロナワクチンの種類

10月から始まる新型コロナワクチンの定期接種にレプリコンワクチン、製品名「コスタイル」は含まれるのか。

今年度の定期接種で使用する新型コロナワクチンは、現時点ではレプリコンワクチンを含め、使用ワクチンの種類は未定である。

質問2

答弁

学校給食の原材料、食材選定基準などの公開

本市調査で食品添加物や輸入食品に不安を感じる市民は約5割。学校給食の情報を公開してはどうか。



今後、選定基準と食品の内容成分については、関係機関と連携して公開していく。